

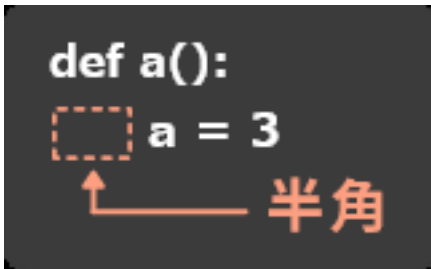
コーディングルール適用リスト



予約語や変数間の空白

classや関数、演算子前後を空白で整形する機能です。

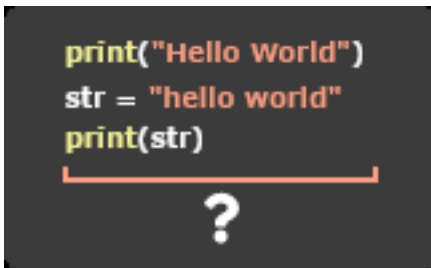
チェック：ON



インデント設定

インデントに用いる文字と文字数の設定を行います。

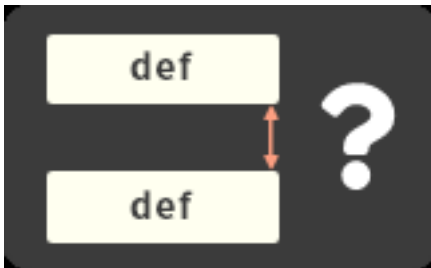
インデント: 半角スペース<1文字>



一行あたりの文字数

一行あたりの文字数を決めます。

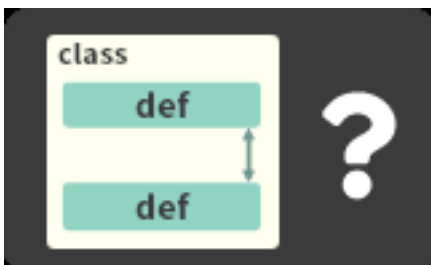
1行あたりの文字：80文字



クラス・グローバル関数間の間隔

クラス・グローバル関数ブロックの上下を2行空けるかを決めます。

チェック：ON



クラス内のメソッドブロック間隔

クラス内のメソッドブロックの上下を1行空けるかを決めます。

チェック：ON



クラスの命名規則

クラスの命名規則を決めます。チェック：CapWords, 未チェック：Snake

未チェック：snake_case

コーディングルール適用リスト



関数の命名規則

関数の命名規則を決めます。チェック：CapWords, 未チェック：Snake

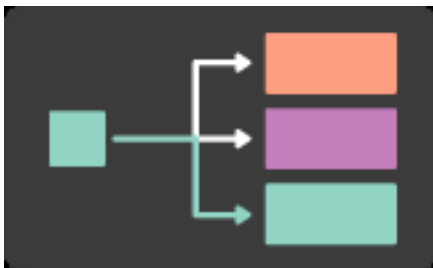
未チェック：snake_case



変数の命名規則

変数の命名規則を決めます。チェック：CapWords, 未チェック：Snake

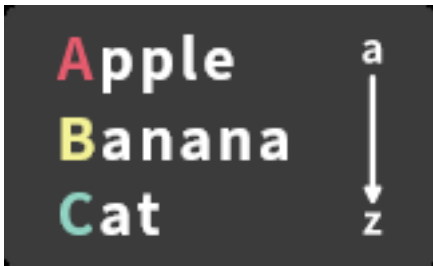
未チェック：snake_case



グルーピング

インポートを種類によって、振り分けを行う機能です。

チェック：ON



アルファベット順並び替え

アルファベット順に並び替える機能です。

チェック：ON
